

まつばらピアセンター (障害者等相談支援事業)

マッピー通信



社会福祉法人 松原市社会福祉協議会
〒580-0043 松原市阿保1-1-1
松原市役所 東別館1階
TEL: 072-337-7333 FAX: 072-335-1294
E-mail: mp-daihyo@ac.auone-net.jp
URL: http://www.matsubarashakyo.net

お助けわんちゃんに出会ってみよう
補助犬ってなぁ〜に？



年に一度、視覚・聴覚・肢体のピアカウンセラーが主体で企画開催の合同サロンを7月31日(日)ゆめニティプラザ多目的ホールにて開催しました。

今回は補助犬を知ってもらおう!!と3種類の補助犬たちが大集合!会場には約90名近くの方が訪れてくれました。

前半は日本サポートドッグ協会(介助犬・聴導犬)、後半は関西盲導犬協会(盲導犬)によるデモンストレーション、続いて利用者さんのお話・最後にふれあいタイムと盛りだくさん、実際の様子が思い浮かんでくるようで多くの方が最後まで一生懸命見てくれたのが印象的で、色々な補助犬を知っていただけで時間となったと思います。



上(段差を教えてくれる盲導犬)

また、アンケートでは「補助犬のトレーニングは愛情を持って繰り返し行っていることが分かった」「育成には費用が掛かることを知った」「補助犬のPRや普及、たくさんの人にわかってもらうことが大切だと思った」「補助犬にはユーザーの方の人生をも変えてしまう力があることがよくわかった」などの感想がありました。

私自身は盲導犬など、ラブラドルのイメージが強かったので、色々な犬種が居るということに驚きました。そして、知ってもらうことの大切さを改めて実感!補助犬たちに感謝です。

これからも、みなさんに「来て良かった!!」と思っただけの企画づくりをしていきたいと思っています。

(肢体障がいピアカウンセラー 西平)



上(目覚ましが鳴ると起こしてくれる聴導犬)
下(靴下を脱がせてくれる介助犬)



◆視覚障がい者サロン

大阪でも「タンDEM自転車(二輪)」が

8月から

走れるようになりました！！

サドルとペダルが前後に二つずつ付いた「タンDEM自転車」は、これまで大阪府内では一般道を走ることが認められていませんでした。

※認められていた都道府県
兵庫・愛媛・広島
宮崎・佐賀・長野
山形・新潟 の 8 県



上(スタッフから乗り方の説明を受ける参加者のみなさん)



左(ボランティアさんの後ろで、ペダルを漕ぐ視覚障がい参加者)

まつばらピアセンターでは、今年の5月 19 日に視覚障がい者サロンの外出企画で、タンDEM自転車を体験してきました。同月「大阪でタンDEM自転車を楽しむ会」が出した要望書に対して、大阪府公安委員会が解禁の決定をし、晴れて8月から、大阪でも二人乗りタンDEM自転車が公道を走れることになりました。

これによって、視覚障がい者も晴眼者と一緒にサイクリングを楽しみ、行動範囲が広まることに繋がればいいなと思っています！

ピアセンターでもまた、体験会を企画できればと思っています！

(視覚障がいピアカウンセラー 大西)

◆聴覚障がい者サロン 今後の予定

○11月 外出企画

学んでみよう！空の安全

手話通訳付

【日時】 11月2日(水) 9:45~16:00 予定

【集合場所・時間】 松原市役所 市民ロビー・9:45

【見学先】 関西国際空港 施設の裏方、スカイミュージアムほか

【参加費】 無料、但し昼食代自己負担(機内食 1200円)

【交通】 市マイクロバス

【持ち物】 身体障害者手帳

【対象者】 市内在住の聴覚障がいのある人、その家族または関係者

【申込方法】 氏名・FAX番号を記入の上、FAXにてまつばらピアセンターまで
申し込んでください。(準備の都合上、当日の申込みは受け付けません。)

【申込締切】 10月12日(水) 厳守



○他に、12月7日(水)クリスマス会、1月11日(水)新年会、2月1日(水)講演会、
3月1日(水)茶話会を予定しています。参加して楽しみましょう。

(聴覚障がいピアカウンセラー 伊藤)

◆肢体障がい者サロン

人間関係がスムーズになる！ 誰もができるピア・カウンセリングワークショップ

障がいある人も無い
人も参加OK!!

ピア・カウンセリング(以下「ピアカン」と略す)の手法を使って、親子関係はもとより人と他人との関係がスムーズになる、ワークショップにふれてみませんか?遊びごころをたっぷり盛り込みながら、あっという間のピアカンワークショップを楽しんでみませんか?

【日時】 11月18日(金) 13:30~15:30 (受付13:00~)

【会場】 松原市総合福祉会館 3階 会議室

【対象】 障がい者、障がい児を持つお父さん・お母さん、ヘルパーさん、
教育関係者、他人と接する仕事の従事者

【定員】 10名以内

【リーダー】 山浦 孝臣・西平 和子

【申込締切】 11月1日(火)

【申込方法】 まつばらピアセンターまで



(肢体障がいピアカウンセラー 山浦)

★まつばらピアセンターについて★

松原市にお住まいの、障がいのある方とその家族の身近な相談窓口です。

- 支援内容
- ①ホームヘルパーやデイサービス、ショートステイなどの利用援助
 - ②社会資源を活用するための支援
 - ③社会生活力を高めるための支援
 - ④ピア・カウンセリング
 - ⑤権利の擁護のために必要な援助
 - ⑥専門機関の紹介
- みなさんが地域で自分らしく生活できるようお手伝いします!



↓相談内容・日時 ※相談は無料。自宅へ訪問もします。プライバシー・秘密は守ります。

まずは、電話・FAXなどでご連絡ください。祝日・12/29～1/3は休み

福祉相談	社会福祉の相談員が生活全般に関する相談をお聴きします。	担当 中西 mp-daihyo@ac.auone-net.jp	月～金曜日 9:00～17:30
ピア・カウンセリング	障がいのあるピアカウンセラー(相談員)が、みなさんの思い・悩み・やりたいことなどを、仲間としてお聴きします。	聴覚障がい担当 ピアカウンセラー伊藤 mp-chokakupeer@ac.auone-net.jp 手話通訳者 永田	月 10:00～17:00 水 10:00～17:00
		視覚障がい担当 ピアカウンセラー大西 mp-shikakupeer@ac.auone-net.jp	火 10:00～16:00 木 10:00～16:00
		肢体障がい担当 ピアカウンセラー 山浦・西平 mp-shitaipeer@ac.auone-net.jp	火 10:00～16:00 金 10:00～16:00

連絡先：TEL 072-337-7333 FAX 072-335-1294

「マッピー通信」の点字版・デージー版をご希望の方は、まつばらピアセンターまでご連絡ください。

※たくさんの人に知ってほしい！協力してほしい！など、読者のみなさんからの投稿もお待ちしています。

(営利目的、宗教、政党活動に関するものについては掲載できません。また、紙面の都合上掲載できない場合があります。)



ピアカウンセラーの
戯言・たわごと・ひとりごと

エレベーターに乗ろうとしたら、簡易電動車椅子に乗った中年男性がすき間を作って電動車椅子の私を招き入れてくれた。「すみませんね」と中に入っていくと、「いやいや、どうぞ！どうぞ！！」と笑顔で迎え入れてくれるのでした。中年男性のその対応は、さすがに心地よく、私自身の心をも豊かにしてくれました。

男性は手に持っていた5～60センチ程度の木の棒でエレベーターの「閉」のボタンを押していた。それを見た私は「それは、便利ですね」と声をかけた。中年男性曰く「これは、私のアイ・ボ・ウです」。

私は、ますます、うれしくなった。

(肢体障がいピアカウンセラー 山浦)

